

平成20年7月12日

平成20年度 学年委員会議事録

東北大学男声合唱団OB会東京支部 事務局 小松正佳

出席者

幹事

春日支部長、小松、竹内、北林

学年委員

杉山(33)、小島(34)、坂水(37)、堀越(40)、阿部(41)、黒田(42)、菅野(47)、赤星(49)、
須田(52)、萩原(56)、嵯峨(57)、中原(h4)

日時、場所

7月12日(土)13時より16時、新日鉄 代々木倶楽部

議 題

第一議案、627 ジョイントについて(ホスト大学としての準備)

1、議案提案

昨年の東大、京大との交歓演奏会のあと、いくつかのOB会から交歓の機会を求める照会がはいりました。北大、名大、九大などです。4月の東京支部幹事会にて、交歓演奏会に向けて、準備することの賛同を得て、会場探しに挑戦した結果、以下の通り、格好の場所を確保できましたので、広く学年委員の皆さまのご意見をお聞きし、ご支持をいただき、成功に向けて動きを開始したく提起しました。

記

提案する演奏会の概要

- (1) 日時:2009年6月27日(土)午後
- (2) 会場:品川区立総合区民会館「きゅりあん」(1074席)
- (3) 参加大学:東大は別行事と重なるため辞退の表明があり、
名古屋大学男声東京OB合唱団(6/21申入れ済み)、と九州大学男声合唱団コーラルアカデミー(7/5申入れ済み)に話をもっていったもの。後日、文書確認。
- (3) 費用概算:80万円(内訳 ホール代 25万円、打ち上げ会場代 5万円
印刷費 40万円、合同指揮者への謝礼、ピアノ使用料、など 10万円)
- (4) チケット代:全席自由席、1,000円から2,000円
- (5) ステージ数:3 大学とも1ステージ(+アンコール)と合同ステージ
- (6) 合同曲目と指揮者:ホスト団体として、当団から提案し、指揮者も出したい。
- (7) アンコール曲:お客様のよく知る曲を選びたい。

議事の内容

委員の皆さんから、活発な意見をいただきました。

- (1) 東北大学男声合唱団OB会東京支部行事として取り組むことを承認いただきました。
- (2) 交歓団体としては異議なく、ホストとして運営のとりまとめにあたることも承認いただきました。
- (3) 運営体制
実行委員長は、小松があたることを承認いただきました。演奏会までの運営について、44年卒から47年卒のメンバーから応援体制を組みたいことを小松が提起し、承認をえました。(具体的人選は別途進めます。)(チケット代は2000円では高すぎる。1,000円か1,500円かというところ。)
- (4) 技術担当
坂水氏、須田氏に委嘱することで、承認いただきました。

歴代指揮者のバックアップを要請し、底の厚い体制で行くことを確認しました。

(5) 推進スケジュール

ア、行事内容の確定

相手団体の返事を確認し、公示する時期を、8月中旬とする。

レパートリーもここで提示できるよう選曲を進める。

イ、結団式

参加者の確認と結団式を10月後半から11月前半頃に計画する。

ウ、練習スケジュール

コール青葉の練習スケジュールと調整し、本企画の練習スケジュールを策定する。

合宿または集中練習も考える。練習用の各種音源作成を工夫する。

(6) 演奏曲候補

めったに出来ない名曲への挑戦という意味で、チャイコフスキー、ブラームス、マーラー等の作品も検討候補に上げたい。合同は、「柳河風俗詩」を他の二校に提示したいという案がだされました。

技術担当が中心になって検討レパを絞り込む。(8月一杯を目標に)

(7) その他

トンペイメモリアルズなどに一緒に活動している東北OB以外の仲間がおり本企画にも参加を認めてもらいたいとの照会がありました。小島委員、萩原委員から、本企画に限り、受け入れたらどうかとの意見があり、団員の推薦による「団友」ということで認めることでまとまりました。

第二議案 現役との交流促進について

九大の演奏会委員との懇親の場で、同団の新人勧誘についていろいろ示唆されました。

東北男声も、何とか団体維持から増勢に転じたく、議論の場を持ちたく、提案しました。

議事

大学の男声合唱の衰退は全般的な危機にある。

これまで、OB会で現役の増勢議論をしたことがなかった。

当方が勝手に動いても現役が拒否するようでは空回りになるので、仙台支部と協同戦線を張って、同じ活動の場を作る工夫をしていきたい。中原委員から、在仙の若手OBに動いてもらうのはどうかとの意見もありました。仙台でのOB会主催の演奏会開催も現役支援策として検討していきたい。

第三議案 記念講堂改築記念コンサートについての概略

標記の行事は、10月11日(土)のホーム・カミングデイの中に企画され、11時から12時までで、以下のプログラムで行われるようです。末光部長より、仙台支部へ連絡があったものです。

祝典曲「私たちは進む」	オケ・全員合唱	15分	岡崎	
男声合唱組曲「富士山」より2曲	男声OB・現役	6分	末光	
ヘンデル「メサイア」から「ハレルヤ」	オケ・混声・有志	6分	オケ	
男声現役アカペラ曲	男声現役	4分	男声	
エルガー「威風堂々」	オケ・合唱	12-13分	オケ	
学生歌「青葉もゆるこのみちのく」	オケ・合唱	5分	岡崎	計48分

上記の内容から今回の行事は仙台支部にお願いし、東京支部としては“個人参加”ということで対応せざるをえないとの意見が大勢をしめました。詳細決定次第OB会HPに掲載する。

以上